

別紙：市民講座の概要

タイトル	科学技術と社会安全の関係を考える市民講座	
講義名	東京大学大学院工学系研究科原子力国際専攻 先進原子力特別講義第二	
主催	東京大学グローバルCOE「世界を先導する原子力教育研究イニシアチブ」	
目的	学生を含む一般市民の方々に、科学技術の諸課題や展望を広範な視点で捉えて、社会安全との関係を理解していただくとともに、原子力ならびにわが国の科学技術の発展を支えていく人材の育成等に資する。	
概要	各回にサブテーマを設定し、原子力分野の専門家、原子力以外の分野の専門家およびサブテーマについて幅広い視野で論じて頂ける有識者の3名による講演およびパネル議論を行います。	
予 定 開催時間は 土曜日の いずれも 13:30-17:00	第1回 2008年 11月1日	テーマ：「科学技術と規制を考える」 竹内哲夫氏（元東京電力（株）副社長） 鈴木達治郎氏（東京大学 客員教授） 平川秀幸氏（大阪大学 准教授）
	第2回 2008年 11月15日	テーマ：「科学技術と報道を考える」 中村政雄氏（元読売新聞論説委員） 佐田務氏（原子力安全委員会事務局 技術参与） 徳山喜雄氏（朝日新聞 記者）
	第3回 2008年 12月13日	テーマ：「科学技術と組織信頼を考える」 北村正晴氏（東北大学 名誉教授、同 客員教授） 堀井秀之氏（東京大学 教授） 小林傳司氏（大阪大学 教授）
	第4回 2009年 1月10日	テーマ：「科学技術と地域経済を考える」 角山茂章氏（会津大学 学長） 白土正一氏（富岡町 生活環境課長） 歌代勝子氏（柏桃の輪 代表）
	第5回 2009年 1月17日	テーマ：「科学技術と廃棄物処分を考える」 小川順子氏（WIN-Japan 会長） 長坂俊成氏（防災科学技術研究所 主任研究員） 八木絵香氏（大阪大学 特任講師）
開催場所	東京大学武田先端知ビル 5F 武田ホール （東京都文京区弥生 2-11-16）	

参加申込み	・10月中旬より東京大学グローバルCOEのホームページなどで募集を開始しております。 参加者定員は180名程度です。 ・申込先は下記の通りです。（住所、氏名、年齢、職業、電話番号が必要） 【参加申込先・問い合わせ先】 市民講座運営事務局（東京大学グローバルCOE内） URL:http://www.n.t.u-tokyo.ac.jp/gcoe/shiminkouza/index.html Email : shiminkouza@nuclear.jp 電話：03-5689-7349（平日 10：00～17：00） FAX：03-5841-2957
-------	--